

シルバー事業の理念

「自主・自立、共働・共助」

- 1・ともに働き、ともに助け合っていくことを目指す
- 2・地域社会に活力を生み出し、ひいては地域活性化につなげていく
- 3・豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加によるいきがいの充実を図る

# 広報



第31号

公益社団法人行田市シルバー人材センター 行田市旭町13-24 電話048-556-5221

## 居心地の良いセンターづくり

### 自主的に事業や行事に参加を

ウイズコロナ（コロナウイルスとの共存）時代、急速に進む高齢化と、センターを取り巻く環境は大きく変化しています。

シルバー人材センターは「共に働き、共に助け合う」「地域社会に活力を生みだし、地域の活性化につなげていく」「積極的な社会参加で、生き

甲斐のある生活の実現」を理念とした組織で、会員の皆さんが自主的に参加して活動することを基本としています。

シルバー人材センターは私たち高齢者のための組織であり、居場所でもあります。就業による経済的なメリットだけを求めるのではなく、センターの事業等に積極的に参加することに



### 彼岸花（曼珠沙華）

彼岸花の名は、毎年秋の彼岸のころ、忘れずに茎を伸ばして花を咲かせることに因る。思い出（北原白秋）「赤い御墓の曼珠沙華、-----けふも手折りに来たわいな」さきたま古墳で。 撮影 佐藤トミヨ会員

## 日帰りバスの旅 紅葉の上州めぐり

新型コロナウイルスの感染拡大で令和元年10月以降、中止になっていました恒例の親睦会の旅行をこの秋に再開し、紅葉の上州をバスでめぐります。

「関東の耶馬溪」といわれる渡良瀬渓谷の雄大な渓谷美「高津戸峡」を楽しみ、渋川でリンドゴ狩り。しいた

よって充実した生き甲斐のある生活につながると考えます。

事業推進検討委員会では、様々な行事や地域班活動、親睦会活動など通して、会員の皆様の交流を深め、居心地の良いセンターづくりを進めていきます。

### 「忍城時代まつり」

#### センターをPR

11月13日 忍城時代祭りが産業文化会館周辺を会場に開催されます。

当センターは事業PRブースに出店し、毎回行列ができる野菜と「手づくりサークルむつみ」で制作し小物を展示販売

けの収穫体験をして昼食。

高崎達磨の伝統工芸を見学。達磨大師の教えを受け継ぐ「縁起だるま」発祥の寺として知られる古刹・少林山達磨寺で紅葉を觀賞。

募集人員40名。参加費5,000円。参加申し込みは11月11日までにセンター事務局へ。この旅行は、政府の「全国旅行支援」を利用します。早めにお申し込みください。 親睦会

売します。

その他、役員全員が会場でチラシなどを配布してシルバー人材センターをPR。また、当日は、主催者の行田商工会議所の依頼で、会場に設けられたゴミステーションの立ち会いに会員が従事します。

### 消火器の取り扱い等

#### 防災講習会開催

行田市消防本部の「高齢者が知っておく防災・救急」講習会を12月15日、13時30分から15時、開催します。

内容は、座学、消火器の取り扱い、AEDの操作方法など。

事業の円滑運営に

地域班の活動

会員の住所を基準として、会員相互の連携意識と親睦を基調にセンターと会員との連絡体制を密にし、事業の円滑な運営を図ることを目的としています。

班の業務は①会員相互の連携と親睦をはかる②センター事業の普及啓発などの協力③会員の就業および意見、要望などの具申。

役員・会員数は令和4年10月1日現在。

東部ブロック

ブロック長 縫村義巳  
太田班 12名

班長 長谷川岩男

長野東部班 12名

班長 結城 博

長野南部班 15名

班長 縫村 義巳

長野北部班 16名

班長 栗原 彪

南部ブロック

ブロック長 福原 勲

下忍・前谷班 8名

班長 嶋村 寛一

駒形・忍班 15名

班長 福原 勲

埼玉西部班 6名

班長 山本 弘

埼玉東部班 14名

班長 池田 光夫

中央・佐間班 33名

班長 中嶋 誠治

稲架干し(はざほし)

近郊ではほとんど見られなくなった稲架干し(秋の季語)。

畦に竹や木を組み、たばねた稲を干す。

23日撮影。佐藤トミヨ

西部ブロック

ブロック長 紺野 仁  
持田西部班 21名

班長 高桑 順男

持田南部班 23名

班長 兼田 茂海

城西・持田東部班 17名

班長 鈴木 重成

星宮・持田北部班 17名

班長 柴田 幸八

太井南部班 5名

班長 紺野 仁

太井北部班 17名

班長 荻野 清一

北部ブロック

ブロック長 間宮林蔵

荒木班 21名

班長 樺沢 宏

星河南部班 10名

班長 木口 隆夫

星河北部班 28名

班長 木村 福次

南河原班 22名

班長 加瀬田辰夫

北河原・須加班 11名

班長 長谷川 清

班長会議の開催

10月19日(水) 13時30分、センター研修室で。

森林公園花壇めぐり  
ウォーキング同好会

10月8日、前日の冷たい雨に変わってこの日の森林公園はよく晴れて秋の空。



西口広場の  
お花畑は鮮やかな赤や黄色のウモウゲイトウ。約3百株の花が咲き競うダリア花園。

園路に沿ってピンクのイヌサフランの長い列。笹藪の中に真っ赤なタマゴタケが写真。

親睦会の活性化  
積極的に参加を

木漏れ日花畑には7種類のコリウス。8千平方メートルのお花畑を小さな赤ソバの花が埋め尽くし、ピンクの絨毯を引き詰めたよう。園路に転がったドングリを踏みながら花壇を巡り、約1万2千歩のウォーキングを楽しみました。

親睦会では、会員相互の親睦と福祉の増進を目的に、春の日帰りバス旅行や秋の一泊研修旅行、新年懇親会、サークル活動、ボランテイア活動、会員サロンの運営、「広報」の発行など、様々な事業や活動を行っています。

親睦会の運営を限られた人に任せるのではなく、会員の皆さん一人ひとりが積極的に関わることで活性化し、更に充実した親睦会になります。

会の運営や活動などに関する意見や提案をお寄せ下さい。